

## 近づけば 危険も近づく 車間距離

信号待ち車への追突が多い  
漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから・・・ハンドル操作  
すべての操作は・・・必ず、確認してから行いましょう

運転中 子どもの動きに 注意しましょう

子どもの飛び出し、高齢者の横断に警戒しましょう  
特に、住宅街・通学路・・・目配り、スピードダウン

道路わきの・・・自転車、歩行者に注意しましょう  
「かもしれない」運転で、事故を防ぎましょう

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！  
歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

事故防止のため 「早めの休憩を」  
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

## 信号交差点 右折の観光バスと 直進トラックが衝突

9人ケガ このうち、トラックの運転手が重傷

◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

◇交差点 直進時は・・・右折車が「来るかもしれない」・・・注意しましょう◇

2024/4/30(火)

30日午前8時50分ごろ、神奈川県で、右折しようとした観光バスと直進してきたトラックが衝突しました。観光バスには、高校の生徒ら数十人が乗っていました。バスはフロントガラスが蜘蛛の巣状に割れ、トラックも運転席側を中心に車体がへこみました。この事故で少なくとも9人がけがをしていて、このうちトラックの運転手が重傷とみられるということです。警察が事故の状況を詳しく調べています。

## センターラインをはみ出し、正面衝突

はみ出した軽乗用車の高齢夫婦大ケガ

対向車の夫婦は軽いけが どちらの車も観光中でした

◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇

2024/4/30(火)

29日午後4時半ごろ、山形県の国道で、会社員の男性（79）が運転する軽乗用車がセンターラインをはみ出し、対向車と正面衝突しました。この事故で、79歳の男性と、助手席に乗っていた76歳の妻が胸の骨を折る大ケガをしました。対向車は男性（67）が運転し、妻（64）が乗っていて、2人は捻挫や打撲などの軽いケガをしました。どちらの車も観光中だったということです。事故現場は片側一車線の直線道路。

## 深夜10時半 公営住宅の敷地内 タクシーにはねられ、62歳男性重体

◇夜間は、横断中の歩行者を見落としやすくなります◇

◇「夜間」・・・ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2024/4/30(火)

29日午後10時半ごろ、兵庫県の県営住宅敷地内で、歩いていた住民の男性（62）がタクシーにはねられ、頭などを強く打ち、意識不明の重体です。警察によると、タクシーは客を乗せて近くに到着し、敷地内から出ていくところだったという。同署は自動車運転処罰法違反（過失傷害）の疑いで、運転手の男性（30）から事情を聴いている。